

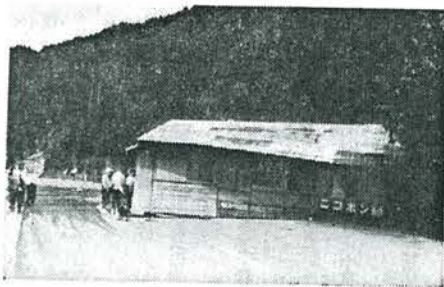
A black and white photograph showing a large-scale excavation or construction site. A deep, dark pit is visible, with several workers standing on the edge and inside. A railway track runs diagonally across the upper portion of the image. The ground is heavily disturbed, with large mounds of earth and debris.

その対策

住宅	全壞(十一戸)西岡
治盛一、目付。	軍治一、穴内二。德弘
原薫一、和出。	小笠原清志 川口南
田助一、松岡正光、	高橋末子一、磯谷。岡
浦。丁野武重一、楢合。	藤下正芳一、日
奧大田。大利孝親一、	黒石。

半半(二十戸)島井せつ子、久保春子・高須。山崎清治・大田口。長野孝義・杉。小笠原幸親・舟戶。豊永南海雄・小久保。原来美・和田。西山正康・小川。中西重男・菅内。下村義計・西庵谷秋山利伸・磯谷。鎌倉登・高須。西山重光・杉。豊永秋義、北村近尾、豊永武時、北村忠重、豊永重時・奥大田。吉岡義成、堤貞市、平野岩男、西木義彦・西寺内。

裏山がくずれ国道のまん中にせり出された住宅。(磯谷)



十億円近い被害

七月九日の集中豪雨は、西日本に大きな災害をもたらしましたが、木村もその例にもれず、とりわけ大杉地区を中心として至るところに無残なツメあとを残しました。

今日の豪雨は、古老も経験がな

れました。

また西園村長と鈴木議会議長は、二十日に上京、県出身の国會議員に状況を報告し、復旧のために高率補助が交付されるよう陳情しました。



写真は津家部落道復旧作業中の同部落の方々
津家部落は村道6ヶ所、部落道5ヶ所
がくずれ延80人役の出夫をしています

村長 西岡 治郎

今般の集。豪雨により、被害を受けられた多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。

わずか一日の間に、このような大きな災害をもたらす自然の暴威の前に、は手のどここしようもありませんでした。しかし人身に別条がなかったのが、せめてもの幸いと存じます。

村も全力をあげて災害復旧に取り組んでいますが、なにして被害件数が予想外に多く、短時間にはむづかしい所もあると存じます。

従つて、道路網の仮復旧などについても関係住民の方々にも大の御協力と御援助を賜つており、感謝にたえません。厚くお礼申し上げますと共に、今後ともよろしくお願い致します。

御承知のように複雑な地形の關係上、完璧を期することはむづかしいとも思われます。しかし天災は忘れた頃にやってくるという格言のようにいつまた、このような災禍を受けないとも限りませんので、これを機に万全に近い処置を講じたいものであります。

被災者の方々、心身ともに御苦労の連続であらうと存じますががんばられて一日も早く復旧せられるようお願い致します。

被害総金額一億四千七百万円

県道、鉄道を除く)

橋梁流出二十六ヶ所
山くづれ七十ヶ所



杉の木が道路中央に
(穴内三区)

優秀だが
もっし
増反を

大豊村園芸組合では、七月二十日に関西青果と大阪東部市場の関係者を呼び、西峯で冷涼そさい栽培出荷について検討会を開きました。

大豊産のトマトは相かわらず大阪市場では高く評価されていますが、出荷量が少なく、もつともつと量をふやしてほしいと強い要望がありました。

以下は、席上で批判検討された概要です。

都市の人口増加にとよ

都市の人口増加にともしない団地形成がふえ、食生活の向上により良品で二十〜二十四玉のＬ級がいちばん人気を呼んでいます。

小さいものを、丸ごと喰べる時代は過ぎて、洋風に切って皿に盛ることが多く、従って肉の縮った形状のよい桃色系統が好まれています。

(長所) 品質、形状、味覚、荷造り、選果共に優秀であり、だんぜん他を引きはなしている。

大阪市場での競合産地は奈良、岡山の大型福寿と、山梨県の新宝玉があります。いずれも末期ものに合せて形状、品質共に落ちていますが、そのかわり大量出荷で成績をあげています。

最近の出荷状況と価格

産地	出荷量(トン)	き当り価格
山梨県	一二・一トン	八十七円
奈良県	五六・七〇	六十円
岡山県	二二・九〇	七十五円
丸 豊	三七・〇〇	九十円
奈良県	九七・〇〇	五十四円
岡山県	七五・〇〇	七十九円
丸 豊	一五・〇〇	百八十一円
静岡県	六三・〇〇	百四十六円

(ただしハウスもの)

岡山県 二九〃 七十五円
丸 豊 三〃 百一十円
以上のとおり大阪市場で丸豊の
トマトがいかに高く評価されてい

今後の増産体制としては、I級以上の大玉品種を栽培することですが、とくに変型の少ないものに留意し、イヤ地性の強いもの、肉負のやわらかいもの、輸送にたえびるもの等の品種研究とあわせて少なくても現在の五倍以上の増反増収が望まれるわけです。

せっかく京阪神にその優位性が認められているのに、かえって本村では減少のきざしが見えます。木村の立地条件を生かした園芸として、ぜひとも発展せしめ、売上高数億を越す園芸列車が又満載のトラックが後から後へとVルートを馳せ、園芸による農家経済の安定が一日も早くできるよう念じ止みません。

大豊村園芸組合専務理事
秋山弘安

少なくなる

学校の宿日直

村教育委員は七月四日、県教育長の「公立小中学校における教職員の宿日直の取りあつかい方の通達」に基づき、学校の宿日直について検討していましたが、七月二十四日の委員会において次の通り決定しました。

一、教職員の宿日直は男子教職員が輪番で週一回を越えない範囲で行ない、日直勤務は教職員輪番で月一回を越えない範囲で行なう。

二、久寿軒、川口小、仁尾ヶ内、奥大田、佐賀山分校は宿日直は行なわない。(従来通り)

三、実施期日八月一日
この新しい基準によると大部分の学校が、八月一日からは宿日直のない晩や日直のおらない日が出てきますが、それは本村では男教職員が年一回欠ける日があつては

ならない。
(今度の基準)
教職員の宿日直は男子教職員の輪番で週一回を越えない範囲において行なわれること。但し保安、学校運営等のため、これによりがたい場合はこの限りではない。

日直
(前の基準)
日直は輪番で月一回を越えない範囲とし教職員五人以上の学校については市町村教育委員会の申請書に基づいて認可する。但し教職員四名以下の学校でも特に必要であると認められる場合は申請書に基づいて認可することがある。

(今度の基準)
教職員の日直勤務は輪番で月一回を越えない範囲において行なわれること。但し保安、学校運営等のため、これによりがたい場合はこの限りでない。

山中教育長は七月二十五日の校長会で、地教委の決定を通達しました。

九十二才翁に

感謝状

西峯老人クラブ



前田留次翁

西峯老人クラブ福寿会(会長門田仁一、会員百三十四名)では、このほど総会を開き、役場中西主事と村上保健婦を招き老人の健康問題について話を聞きました。

また席上、会員の中で最年長である前田留次翁に感謝状と記念品が贈られました。

前田翁は明治八年に柚ノ木の前田竹七氏の長男に生まれ、社会的奉仕の念が厚く、明治三十三年には眠れる山林資源に目をつけ、香美郡より製炭技術者を呼び、東西豊永にはじめて製炭業を普及し

会長に

秋山氏

村P連

大豊村PTA連合会では、七月十八日に役場で定例理事会を開き、事業計画など次のように決めました。

し尿汲取制度について

このたびは北五ヶ町村の共同により、し尿の処理場が本山町へ設置されました。

一、汲取のできる業者(村と契約を結んでいる業者)は、北五ヶ町村の二業者です。

二、料金について
汲取料金は、学校、保育所等を除いては運搬経路の遠近には関係なく百八十リットル(一石)当たり二百五十円の統一価格となっております。

土佐七守護と豊永氏

都築建康

村の歴史

七族割

豊永氏、時に乗じて阿波勢をひきいて長宗我部を攻める。
土佐物語に
爰に阿波塚とて阿波の東に古墳あり、是は往昔阿波豊永の領守阿波勢を語らひ当所に攻入りしに当山八幡大菩薩不思議の瑞應ありて敵を悉く討取其の死骸を山中に埋めたりと云ふ。

詩

丸山磯恵 (大王下)

姑病みて

さわやかな初夏の風に
あじさいのゆるる花ぶき
視野せまく永病む姑の
窓近く 写りて青し

七年の 過ぎし月日も
歩む日の 再びは来ず
人の世に運命(さだめ) 哀しく
口ぐせに 死にたしと言ふ

咲く花に 小鳥の歌に
空の色 雲の流れに
春秋の 季節の移り
知りてただ我が身なくさむ

訪いの人も まばらに
夕陽の夫(つま) 子を持ちて
限りある生命(いのち) 尊し
残る日を 安らかにあれ

なんでも御気軽に御相談下さい。
秘密厳守、無料

毎週火曜日 役場本庁
木曜日 東豊永支所
金曜日 西豊永支所
いずれも午前10時午後4時
(大豊村社会福祉協議会
事務局は本庁住民課内)

行政相談
役所の仕事で不満や疑問などがありましたらご相談下さい。

相談委員
東土居 山中ヤスコ
大王上 佐竹 繁晴

住居をかえられた時は
十四日以内に必ず役場
に届けましょう。

(訂正) 前号題字下のナンバー六
十三とあるのは九十三のあやまり
ですので訂正します